

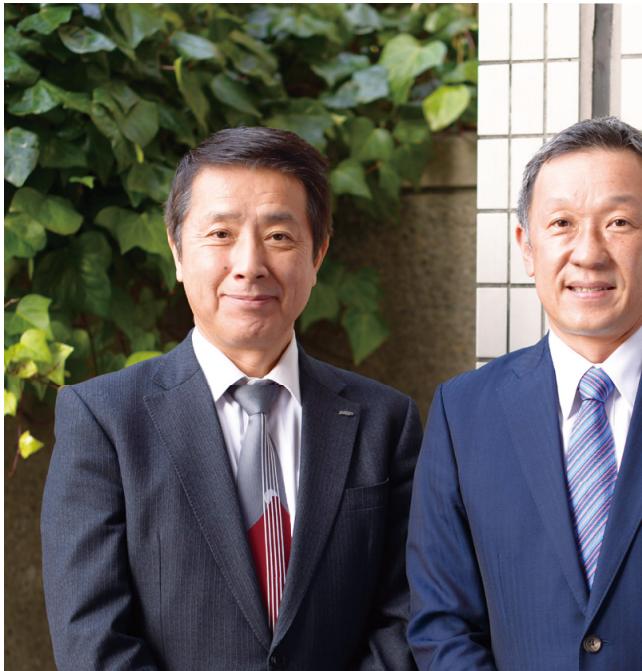
SUSTAINABLE CSR REPORT VOL.1

2021-2022

サステナブルCSRリポート vol.1
2021-2022



中沢グループの製品・サービスを通して
社会課題を解決し
持続可能な社会を実現する
sustainable Corporate Social Responsibility



中沢グループホールディングス株式会社

乳を基本とする 独創的な食品企業を めざして

専務取締役(CSR担当)

代表取締役社長

中澤 勇一郎 中澤 謙次

AKAZAWAは1868年の創業以来、生クリームを中心とした乳製品の開発・製造・販売を行い、豊かな食文化づくりをめざしてきました。世紀を超えて築いてきた厚い信頼を誇りに、これからも社会の一員として社会課題を解決し持続可能な社会の実現と企業価値の向上をめざしてまいります。

2019年、6つのグループ会社(現在は7社)の経営管理・統括を行うために中沢グループホールディングス株式会社を設立。2021年からの中期経営計画の一つとしてグループの経営体制強化を掲げ、CSR活動の取り組みを開始いたしました。

中沢グループでは、これまでにも湘南工場クリーム製造ラインでのHACCP承認(2000年)、品質マネジメントシステムISO9001認証(2000年)、AIB食品衛生プログラム達成(2002年)、環境マネジメントシステムISO14001認証(2006年)などを取得し、品質保証向上・環境改善・保全活動に努めてまいりました。また食品業界の様々な団体や企業と共に講習会、ボランティア活動等を実施。社内ではホスピタリティ活動の推進、地域団体との清掃活動・文化活動、工場見学会等も行っております。

このような社会貢献活動も長きにわたり行ってまいりましたが、活動はまだまだ不十分。CSR活動に取り組むにあたり、まずは経営理念(四つの誓い)を軸として品質・開発・環境・調達・人材の5つの方針を見直しました。またESGマネジメントに沿って、41の目標を掲げての活動をスタートいたしました。初年度の2021年はCSRの基本的な考え方を全社員に学んでもらい、取り組むべき目標を提示しました。目標とした健康優良企業にもチャレンジし、湘南工場ではガスコーチェネレーションシステムを導入しました。同時に、中沢グループとしてのSDGsの取り組みもスタートさせております。翌2022年にはハラスマントについて学んでもらい、一つひとつではありますが目標に向けて進んでおります。

私たちのESG経営はまだ道半ばです。できる事から実践して持続可能な地球環境への貢献(E:環境)、すべてのステークホルダーとの共生(S:社会)、コンプライアンスの徹底とリスクマネジメントの強化(G:ガバナンス)を行い、独創的な食品企業をめざしてまいります。

●CSR推進体制

中沢グループ
ホールディングス
株式会社
(CSR担当)

中沢乳業株式会社

CSR委員会

中沢建物株式会社

中沢情報株式会社

中沢東海販売株式会社

サンワ乳研株式会社

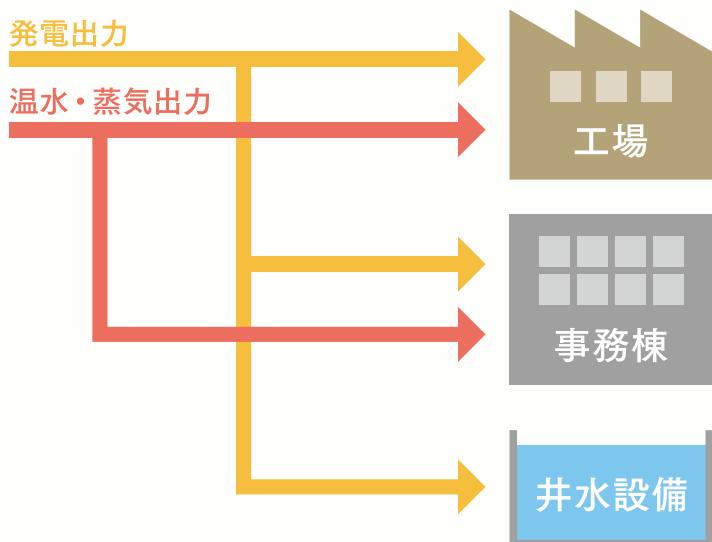
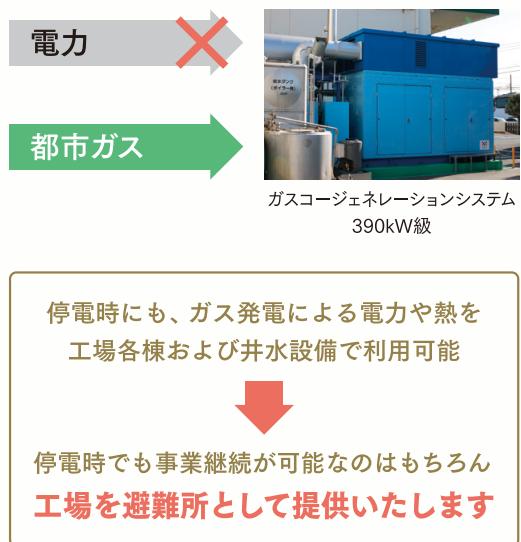
中沢チーズ株式会社

中沢ロジサービス株式会社

CSR TOPICS ①

湘南工場へ390kW級 ガスコーチェネレーション システムを導入

ガスコーチェネレーションシステム(CGS)は、電気を使用する場所で発電する「分散型システム」です。発電と同時に発生する熱を有効利用できるため、高いエネルギー効率で省エネルギー・省CO₂に寄与します。湘南工場では停電対応型ガスエンジンCGSを導入し、災害時の停電リスクに備えるだけでなく、いざという時の避難所としても地域社会に貢献してまいります。



災害時の避難所として利用可能な設備の一例



製品出荷の冷蔵スペースを
応急生活物資の保管場所に

社員食堂と会議室を
避難スペースに

災害時利用についての藤沢市との協定

「災害時における応急生活物資供給及び避難所としての施設使用等の協力に関する協定書」を藤沢市と締結。災害が発生、または発生の恐れがある場合には、災害時応急生活物資の供給および避難所として地域に貢献します。1F入口付近にて応急生活物資の提供が可能なほか、照明、電源、トイレおよび洗面所(男、女、お湯の利用含む)が災害時にも継続利用できます。

CSR TOPICS ②

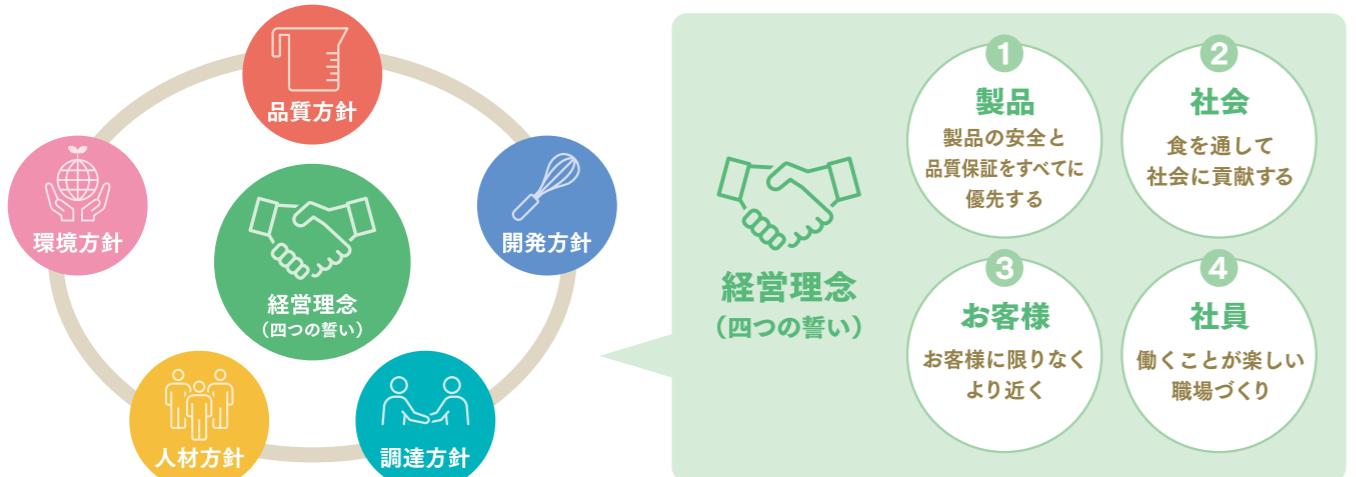
従業員の健康づくりの取り組みで 健康優良企業「銀の認定」を取得

中沢乳業株式会社は、健康保険組合連合会東京連合会に「健康企業宣言」を行い、右表のような健康経営の取り組みを認められ、2022年10月5日付で健康優良企業「銀の認定」(認定番号: 健銀第2233号)を取得しました。今後も引き続き職場の健康づくりに取り組み、従業員の健康増進に努めてまいります。

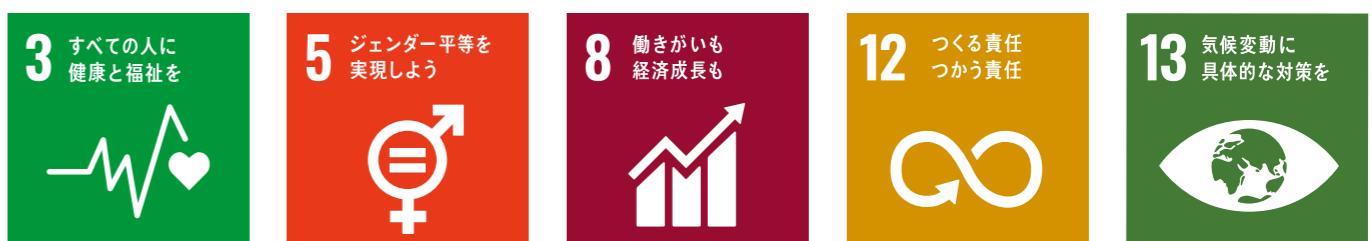
- 1 定期健診受診率100%
- 2 健診結果の活用
- 3 健康づくりのための職場環境の整備
- 4 「食」への取り組み
- 5 「運動」への取り組み
- 6 「禁煙」への取り組み
- 7 「心の健康」への取り組み



| CSR体系図と経営理念 |



| 中沢グループの取り組む SDGs 5つの目標 |



ESG	7つの中核主題	ESG重要課題	中期目標(2023年度4月期) - 中期経営計画 -	KPI(key performance indicator)(2023年度4月期) - 指標 -	2021~2022年度活動報告	主な担当部署
ガバナンス(G)	組織統治	コーポレート・ガバナンス	説明責任を果たすサステナビリティ体制の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ステークホルダー同士の意見交換等を行える場の提供 ・業務効率の向上による事業リスクの低減 ・CSR委員会の開催 	-	経営企画室、管理本部
		リスクマネジメント	中沢グループ全体でリスクマネジメントを強化し、リスクを低減させる	<ul style="list-style-type: none"> ・中沢グループ全体のリスク想定と管理体制の強化 ・BCPの意識向上・災害備品の整備の実施 ・情報漏洩防止の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容の見直しによる効率の向上 ・CSR理解促進のための研修の実施 ・リスクシミュレーションの実施 ・BCPの検証、見直し・災害備品の整備 ・情報漏洩防止の徹底 	全部署
		コンプライアンス	すべての役員と従業員が常に高い倫理観を持ち、法令遵守の意識に基づいた行動を徹底し、社会からの信頼を得る	<ul style="list-style-type: none"> ・中沢グループ行動規範の徹底 ・コンプライアンス委員会の開催 ・車両安全教育の実施 ・交通違反者把握・削減施策実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・中沢グループ行動規範の徹底 ・コンプライアンス委員会の開催 ・車両安全教育の実施、協力会社との連携強化 ・交通違反者の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・顧問弁護士 ・管理本部 ・全部署 ・全部署
社会(S)	公正な事業慣行	公正な取引の遵守	公正な取引の確保に努め、健全な市場に寄与する	-	-	販売本部、管理本部
		サプライチェーンマネジメント	中沢グループ全体で調達方針に基づき購買先に対しCSR調達を要請し、サプライチェーン全体でCSRの取り組みを促進する	<ul style="list-style-type: none"> ・購買先への「調達方針」の説明、フィードバックの実施 ・中沢グループ調達方針の適用範囲拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・購買先の供給者評価を行い、調達方針への組み入れを検討 	販売本部、物流本部、生産統括本部
		財産権の尊重	知的財産権の尊重と保護(特許)	-	-	管理本部
	労働慣行	人権の尊重	中沢グループの従業員及びすべてのステークホルダーの人権を尊重する	<ul style="list-style-type: none"> ・人権を尊重するための教育・研修の強化(職場のハラスメント、LGBTの理解促進、人権問題等) ・労働時間短縮に向けた取り組み強化 ・年次有給休暇取得促進に向けた取り組み強化 ・福利厚生制度の再構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発活動の推進(ハラスメント予防教育) ・業務内容の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理本部 ・全部署 ・全部署 ・管理本部
		人事・福利厚生	従業員が活躍できる仕組みや環境を整える	-	-	管理本部
		健康・安全	社員の健康と安全に配慮した職場環境を整備し、健康経営の推進を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・中沢グループ全体の健康問題の予防管理体制の整備 ・健康優良企業「銀の認定」継続 ・労働災害件数の減少 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康優良企業「銀の認定」取得 ・特定保健指導の強化 ・従業員の心身の健康強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理本部 ・全部署 ・全部署
		人材育成	社外でも活躍できる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs理解促進カリキュラムの導入 ・ホスピタリティ研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs理解促進カリキュラムの導入 ・ホスピタリティ研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理本部、ホスピタリティ推進分科会 ・管理本部、ホスピタリティ推進分科会
消費者課題	ダイバーシティ	ダイバーシティ	人権、性別、学歴、国籍、宗教、障がいの有無等による差別の禁止を徹底し、公平な登用を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ推進研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティ推進研修の実施 	管理本部
		品質管理	品質保証体制の向上	-	-	品質保証室
		健康と栄養	健康に貢献する製品開発の強化と健康的な食生活の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に貢献する製品開発の強化と健康的な食生活の提案 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に貢献する製品開発の強化と健康的な食生活の提案 	経営企画室、生産統括本部
		環境配慮型容器の開発	法令に基づく製品表示の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮型容器の開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮型容器の開発 	生産統括本部
	公正なマーケティングと広告	製品・サービスの向上	お客様の声を製品開発・改良につなげる	<ul style="list-style-type: none"> ・法令に基づく製品表示の徹底 ・お客様アンケート調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令に基づく製品表示の徹底 ・お客様アンケート調査の実施 	経営企画室、販売本部
		個人情報の保護	お客様の情報資産の管理と保護を徹底する	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の厳正な管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の厳正な管理 	管理本部
		コロナウイルス対応	地域に根ざした企業活動を通して人権課題の解決に寄与する	<ul style="list-style-type: none"> ・工場見学の実施・外部団体(業界団体)との関係強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部団体(業界団体)との関係強化 	生産統括本部、販売本部
環境(E)	環境	文化活動の推進	本業を通じて文化活動に貢献する	<ul style="list-style-type: none"> ・「芝百年会」の活動推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・「芝百年会」の活動推進 	経営企画室
		持続可能な酪農の推進	持続可能な酪農を推進し、さらなる品質向上、安定調達につなげる	<ul style="list-style-type: none"> ・酪農関連団体との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・酪農関連団体との連携 	生産統括本部
		災害復興支援	災害復興支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・災害被災地の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害被災地の支援 	販売本部、管理本部、物流本部
		気候変動・汚染の防止	フロンガス排出抑制法への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機点検率100%維持 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機点検率100%維持 	全部署
		省エネルギー推進	CO2の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスコーチェネレーションシステムの継続運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ガスコーチェネレーションシステムの導入 	生産統括本部
環境(E)	環境	水の管理	工場稼働時の水の消費と排水の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・工場稼働時の水の消費と排水の管理体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・工場稼働時の水の消費と排水の管理 	全部署
		廃棄物リサイクル	食品ロスの低減	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスの低減 	全部署
		その他環境関連重要課題	環境課題解決への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーレス化(電子決済等)、節電、省エネの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーレス化(電子決済等)、節電、省エネの推進 	全部署

中沢グループホールディングス株式会社 について

2019年2月14日設立



明 治元年、現在のJR新橋駅付近で牧場を営み、牛乳の生産を始めたことで中澤牛乳店は誕生いたしました。1952年に中澤牛乳株式会社として法人化、中澤乳業株式会社に商号変更したのち、1988年にCIを導入するなど、時代に合わせてグループ経営を進めてまいりました。幾多の困難を乗り越えながら生クリームの製造・販売を中心とした事業を続け、こんにちまで数多くのお客様にNAKAZAWA製品をご愛用いただいております。2019年にはグループとしての力をより高め、新たなチャレンジを推し進めるための経営の要として中沢グループホールディングス株式会社を設立いたしました。今後とも「乳」を基本とする事業を主軸に、グループ各社の自立性を保ちながら総合力を発揮し、さらなる飛躍を目指してまいります。

Nakazawa 中沢乳業概要

乳製品の製造販売に関わる事業を一貫して行う、グループの中核を担う会社です。生クリームをはじめとする中澤ブランドの乳製品を企画開発・製造、業務用得意先へ提供・納品、また一般消費者向け製品のデパート・スーパー等への販売を行っています。

中沢乳業株式会社

〒143-0011
東京都大田区大森本町1-6-1
大森パークビル6F
TEL. 03-6436-8830

その他
グループ会社の
詳細はこちら

